

## 学会備付図書(国内)一覽(41)

### 1. 昭.36.4.~37.2. 間に寄贈を受けた分。

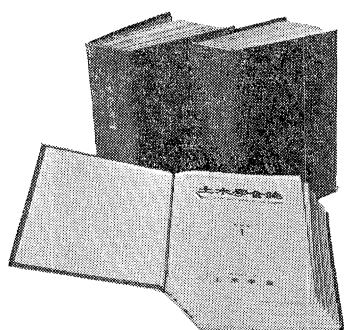
○最近の建設技術について(国鉄建設局) ※○宅地評価に関する研究:島田久吉○調査研究報告集 5・6(日本住宅公団) ※○海底ずい道掘削, 全断面注入試験工事報告書○海底掘削資料○盛工年次報告 昭和35年度(国鉄盛工)○大阪港史 第2巻(大阪市港湾局) ※○チリ地震津波調査報告書○港湾構造物の設計計算における Digital Computer の応用について—1・2—(第三港建 神戸調査設計事務所)○石狩川河道変遷調査 資料第36号(科学技術庁資源局)○10年後の科学技術とその研究推進方策に関するアンケート(科学技術庁 計画局)○第4回技術研究発表会 報文集 昭和35年度(北海道開発局)○森林理水試験地観測報告—日降水量・日流出量—(農林省林業試験場)○運輸技術研究所年報 昭和35年度(運輸技研)○プレバックドコンクリート用注入モルタルの性質に関する港湾建設局共同研究(運輸省港湾局調査設計室)○気象庁 技術報告 第8号—チリ地震津波調査報告—(気象庁)○阿武隈川上流改修史 大正8年~昭和34年(東北地建福島工事事務所) ※○護岩, 水制に関する研究—調査資料編—○第10回国事報告会論文集○サンドポンプ船による潮止め工事とその施工に関する研究(中部地建)○材料試験報告 第10巻(近畿地建企画室) ※○牧尾ダム設計図集○幹線水路設計図集 ○調整ダム設計図集 ○支線水路設計図集(愛知用水公団) ○名古屋港における既設繫船岸の新工法による Reconstruction とその特質について: 鈴木誠一(名古屋港管理組合建設技術協会) ○第3回原子力研究総合発表会 要旨集(第3回原子力研究総合発表会) ○昭和36年度 研究発表会講演概要(中部支部) ※○昭和36年度 関西支部年次学術講演会講演概要 ○薄肉土木構造物の理論と設計: 小松定夫 ○粘土の力学: 村山朗郎・柴田 徹 ○土木耐震設計: 後藤尚男 ○昭和36年度講習会テキスト セメントコンクリート(関西支部) ○第13回学術講演会講演要旨(中国四国支部) ○技術関係 調査研究報告概要(日本鉄道技術協会) ○保線年報 1961(日本保線協会) ○くい基礎およびくい打ち構造物(日本セメント技術協会) ○プレストレストコンクリート 第3報: プレストレストコンクリート工業協会編 ○ダム年鑑(日本ダム協会) ○第6回土木工事施工研究会記録(鉄道建設興業) ○中部電力十年史(中部電

力) ○関西電力の10年(関西電力) ○ヴィルヘルム港石油棧橋の設計と施工: 日本港湾 コンサルタント協会 ※○アメリカの浚渫・埋立○建設機械化(日本生産性本部) ○図書目録 1961(電力中央研究所) ○JIS規格目録(日本規格協会) ○構造物基礎の安定に関する土質力学的研究 同付図: 白石俊多 ○軟弱粘土の圧密に関する研究: 三笠正人 ○プレストレスト コンクリートの緊張力減退に関する基礎的研究: 六車 照 ○下水道計画における降雨強度算定の水文 統計学的研究: 石黒政儀 ○故小林 勇先生記念論文集(故小林 勇先生 記念事業会) ○工業材料規格便覧—セメントコンクリート—: 日本材料 試験協会編(朝倉書店) ○橋台・橋脚の設計1: 藤森 哲・栗原利栄(オーム社) ○新編 道路工学: 竹下春見(金原出版) ○鉱物工学: 吉木文吉(技報堂) ○工業気象: 荒川秀俊・久保次郎・大野義輝・西本憲三・吉本秀幸(地人書館) ○新しい基礎工法: 中島 武(東京出版事業社) ※○振動工学: 後藤尚男・金多 潔 ○鉄道工学: 後藤尚男・伊藤富雄・小林 勇 ○造船台とドック: 鶴岡鶴吉(丸善) ○雨量測量: 多谷虎男(森北出版) ○会員氏名録(学会) ○一級建築士名簿 1961年版(日本建築士会連合会) ○会員名簿・昭和37年度 衛生工業協会・昭和36年12月 造船協会・昭和36年5月 東京建設業協会・昭和36年10月 東北大学土木同窓会・昭和36年12月 日本機械学会・昭和36年10月 日本金属学会・昭和36~37年版 日本鉄鋼協会・昭和36年11月 発電力協会・昭和36年7月 溶接学会

### 2. 同間に購入した分。

※ 最新土木施工法講座 ○路床・路盤施工法: 竹下春見・宇都宮寿夫・井上静三 ○道路舗装施工法: 谷藤正三・植原文弥・亀卦川振興・高橋国一郎 ○基礎の施工法: 石井靖丸 ○コンクリートダム施工法: 小林 泰・望月邦夫 ○砂防施工法: 矢野義男・谷口敏雄・谷 勲 ○発電水力施工法: 水越達雄 ○下水道施工法: 寺島重雄 ○地下鉄道施工法: 清水雄吉・中島誠也 ○鉄道保線施工法: 根来幸次郎 ○コンクリート施工法: 杉木六郎・堀松和夫 ○土木施工特論: 磯崎伝作 ○工事管理とその実際: 秋草 勲・深谷克海・横田周平・中村慶一(山海堂)

付記 前回(40)は 46—4 昭. 36—4 p. 45 に掲載



## 土木学会誌の保存は合本ファイルで

毎月の学会誌は貴重な研究資料です。学会誌の保存には3つの特長をもつ合本ファイルをご利用下さい。

①操作がきわめて簡単, ②本の組替えが自由, ③製本費が省ける  
B5 判学会誌12冊とじ用(薄グリーンクロス装, 金文字入)  
定価 150 円 (〒 70 円)

お申込みは東京都新宿区四谷一丁目土木学会へ(振替 東京 16828 番), 入金次第発送いたします。